

申請情報（新技術概要説明情報）

名称・分類

技術名称	IZW.Shield（塗布後の養生時間が2時間のシラン系表面含浸材）																			
副題	塗布後2時間養生で疎水層の形成が完了するので、塗布後の養生（降雨対策）時間が短縮され、工程管理がしやすくなり、急激な降雨で含浸材が流れ出ることによる再塗布の確率も低下し、寒冷地でも使用可能なシラン系表面含浸材。																			
技術開発年	2020																			
記入年月日	2022/02/03																			
情報提供の範囲	一般																			
分類 1	コンクリート工 > コンクリート工 > その他																			
分類 2	道路維持修繕工 > 橋梁補修補強工 > 表面保護工																			
分類 3	建築 > 防水工事																			
分類 4																				
分類 5																				
区分	材料																			
キーワード	塗布後 2 時間養生のシラン系表面含浸材 塗布1回のシラン系表面含浸材 氷点下でも塗布可能なシラン系表面含浸材																			
開発目標	省力化 その他: 短時間での疎水層の形成																			
開発体制	単独（産）																			
開発会社	泉建設工業株式会社																			
問合せ先（技術）	<table><tr><td>会社</td><td>泉建設工業株式会社</td></tr><tr><td>担当部署</td><td>常務取締役</td></tr><tr><td>担当者</td><td>泉 伸一</td></tr><tr><td>郵便番号</td><td>〒503-2417</td></tr><tr><td>住所</td><td>岐阜県揖斐郡池田町本郷1094-6</td></tr><tr><td>TEL</td><td>0585-45-4127</td></tr><tr><td>FAX</td><td>0585-45-8346</td></tr><tr><td>E-MAIL</td><td>p-ito@octn.jp</td></tr><tr><td>URL</td><td>http://plasterman.co.jp/pc</td></tr></table>		会社	泉建設工業株式会社	担当部署	常務取締役	担当者	泉 伸一	郵便番号	〒503-2417	住所	岐阜県揖斐郡池田町本郷1094-6	TEL	0585-45-4127	FAX	0585-45-8346	E-MAIL	p-ito@octn.jp	URL	http://plasterman.co.jp/pc
会社	泉建設工業株式会社																			
担当部署	常務取締役																			
担当者	泉 伸一																			
郵便番号	〒503-2417																			
住所	岐阜県揖斐郡池田町本郷1094-6																			
TEL	0585-45-4127																			
FAX	0585-45-8346																			
E-MAIL	p-ito@octn.jp																			
URL	http://plasterman.co.jp/pc																			

問合せ先（営業）	会社	泉建設工業株式会社
	担当部署	常務取締役
	担当者	泉 伸一
	郵便番号	〒503-2417
	住所	岐阜県揖斐郡池田町本郷1094-6
	TEL	0585-45-4127
	FAX	0585-45-8346
	E-MAIL	p-ito@octn.jp
	URL	http://plasterman.co.jp/pc
問合せ先（その他）		

概要

技術概要 (アブストラクト)	本技術は塗布後2時間養生で疎水層が形成されるシラン系表面含浸材で、従来のシラン系表面含浸材は塗布後4～24時間程度の養生が必要でした。本技術の活用により晴日が連続しにくい雨季等の工程管理がしやすくなり、急激な降雨による再塗布の確率も低下します。																													
概要	①何について何をする技術なのか？ ・コンクリート構造物の表面から含浸させ表層部に疎水層を形成する技術。 ②従来はどのような技術で対応していたのか？ ・シラン系表面含浸材。 ③公共工事のどこに適用できるのか？ ・コンクリート構造物全般に適用可能。																													
概要表タイトル	IZW.Shieldの主要な製品																													
概要表	<table><tr><th>商品名</th><th>仕様</th><th>標準塗布量(ℓ / m²) 1液目</th><th>標準塗布量 (ℓ / m²) 2液目</th><th>概要</th><th>使用箇所</th></tr><tr><td>IZW.Shield 標準仕様</td><td>シラン系表面含浸材</td><td>0.26（最低限塗布量は0.24）</td><td>－</td><td>疎水層の形成。</td><td>コンクリート構造物全般。</td></tr><tr><td>IZW.Shield 強化仕様</td><td>シラン系表面含浸材とけい酸塩系表面含浸材の併用</td><td>IZW.Guard 0.2</td><td>IZW.Shield 0.2</td><td>強固な疎水層の形成。</td><td>塗布コストより仮設費用が高くなるコンクリート構造物。</td></tr><tr><td>IZW.Guard</td><td>けい酸塩系表面含浸材</td><td>IZW.Guard 0.2</td><td>－</td><td>コンクリート表層部の改質。（緻密化）</td><td>コンクリート構造物全般。</td></tr></table>						商品名	仕様	標準塗布量(ℓ / m ²) 1液目	標準塗布量 (ℓ / m ²) 2液目	概要	使用箇所	IZW.Shield 標準仕様	シラン系表面含浸材	0.26（最低限塗布量は0.24）	－	疎水層の形成。	コンクリート構造物全般。	IZW.Shield 強化仕様	シラン系表面含浸材とけい酸塩系表面含浸材の併用	IZW.Guard 0.2	IZW.Shield 0.2	強固な疎水層の形成。	塗布コストより仮設費用が高くなるコンクリート構造物。	IZW.Guard	けい酸塩系表面含浸材	IZW.Guard 0.2	－	コンクリート表層部の改質。（緻密化）	コンクリート構造物全般。
商品名	仕様	標準塗布量(ℓ / m ²) 1液目	標準塗布量 (ℓ / m ²) 2液目	概要	使用箇所																									
IZW.Shield 標準仕様	シラン系表面含浸材	0.26（最低限塗布量は0.24）	－	疎水層の形成。	コンクリート構造物全般。																									
IZW.Shield 強化仕様	シラン系表面含浸材とけい酸塩系表面含浸材の併用	IZW.Guard 0.2	IZW.Shield 0.2	強固な疎水層の形成。	塗布コストより仮設費用が高くなるコンクリート構造物。																									
IZW.Guard	けい酸塩系表面含浸材	IZW.Guard 0.2	－	コンクリート表層部の改質。（緻密化）	コンクリート構造物全般。																									
概要写真																														
概要写真タイトル	IZW.Shield荷姿																													
技術のアピールポイント (課題解決への有効性)	イ）塗布2時間後に降雨等影響を受けても含浸材が流れ出ない。 ロ）IZW.Guardと併用することで、コンクリート表層部により強固な疎水層を形成できる。																													

新規性及び期待される効果	①どこに新規性があるのか?(従来技術と比較して何を改善したのか?) ・従来技術は塗布後、4～24時間程度の養生（降雨対策）が必要でしたが、疎水層形成速度向上等の添加剤を加えたことで、2時間で疎水層の形成を完了するので、塗布後の養生が2時間に短縮されました。 ②期待される効果は?(新技術活用のメリットは?) ・塗布当日の夜間（2時間目以降）から翌日の天候に制約されにくいので、晴日が連続しにくい雨季等の工程管理がしやすくなります。また、急激な降雨に対しても2時間で疎水層の形成が完了するので、形成途中で含浸材が流れ出ることによる再塗布の確率が低下します。		
効果写真			
効果写真タイトル	塗布2時間後の撥水状況（①は一般的なシラン系表面含浸材、②はIZW.Shield）		
効果表	工程 1：準備	工程2：2時間乾燥	工程3：撥水状況の確認
	コンクリート(JIS)300×300×100を2等分し、一般的なシラン系表面含浸材とIZW.Shieldを各々0.26ℓ / m ² 塗布。	疎水層を形成中。	塗布後2時間で疎水層を形成しているか水噴霧と水滴で確認。(効果写真参照)
効果表タイトル	塗布2時間後の撥水状況		
適用条件	①自然条件 ・塗布面の温度が40℃以上は施工不可。（塗布面温度範囲－40℃～40℃） ・雨天は塗布不可。 ②現場条件 ・塗布面に障害物が無いこと。 ・清掃されていること。（必要に応じて高圧洗浄） ・エアレススプレー、ローラーや刷毛で塗布できる一般的なスペース。 ③技術提供可能地域 ・全国（沖縄県除く） ④関係法令等 ・危険物第四類第二石油類		
適用範囲	①適用可能な範囲 ・コンクリート構造物全般。（施工数量、規模の制約はなし） ②特に効果の高い適用範囲 ・雨季等晴日が連続しない時期の塗布。 ・急激な降雨が予測される時期の塗布。 ③適用できない範囲 ・水中コンクリート。（含浸材が逸脱するため） ④適用にあたり、関係する基準およびその引用元 ・土木学会コンクリートライブラリー 119 表面含浸工法の設計施工指針（案）2005年版		

留意事項

①設計時

- ・漏水が発生しているようなひび割れがある場合は、強化仕様の採用など別途処理が必要。
強化仕様：IZW.Guard（けい酸塩系表面含浸材）塗布後にIZW.Shieldを塗布する工法。

②施工時

- ・原液を使用。（薄めない）
- ・標準塗布量は 0.26 l/m^2 。（最低限必要な塗布量は 0.24 l/m^2 ）
- ・乾燥面に塗布。（含水率の規定はなし）
- ・塗布完了後2時間は降雨の影響を避ける。（2時間以内に降雨の影響を受けた場合は再塗布が必要）
- ・噴霧する場合は、近隣へ飛散防止対策が必要。
- ・ガラス、金属類など通常の塗装工事と同様の養生が必要。

③維持管理等

- ・塗布後の維持管理はなし。
- ・材料の保管は密閉し、直射日光や火気を避け保管する。
- ・開栓後は速やかに使い切る。

④その他

- ・特許出願予定あり。

従来技術との比較

活用の効果

従来技術名	シラン系表面含浸材				
経済性	向上	同程度	低下	添加剤分がコストアップ	
	変化値 -3.66%				
工程	短縮	同程度	増加	塗布回数と養生時間を短縮（申請技術：1回塗り、1.25日(10時間)、従来技術：2回塗り、3日(24時間)）	
	変化値 58.33%				
品質	向上	同程度	低下		
安全性	向上	同程度	低下		
施工性	向上	同程度	低下	1. 塗布回数の低減（申請技術：1回塗り、従来技術：2回塗り） 2. 氷点下でも塗布可能、夜間の温度低下にも特別な養生が不要	
周辺環境への影響	向上	同程度	低下		
	向上	同程度	低下		
	向上	同程度	低下		
新技術のコストタイプ	並行型：B（－）型				

活用の効果の根拠

基準とする数量	300.00	単位	㎡
	新技術	従来技術	向上の程度
経済性	1050000 円	1012935 円	-3.66%
工程	1.25 日	3.00 日	58.33%

変化値:マイナスの場合は、低下を示す。

経済性：新技術の内訳

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
材料費	IZW.Shield	78.00	ℓ	11700.00	912600	$0.26 \ell / \text{㎡} \times 300 \text{㎡} = 78 \ell$ 販売予定単価187,200(円/16 ℓ 缶) 187,200(円/缶) /16 (ℓ /缶) = 11,700 (円/ ℓ)
労務費	土木一般世話役	1.00	人	24100.00	24100.00	公共工事設計労務単価（令和2年度愛知県単価）
労務費	塗装工	3.00	人	26200.00	78600.00	公共工事設計労務単価（令和2年度愛知県単価）
労務費	普通作業員	1.00	人	20300.00	20300.00	公共工事設計労務単価（令和2年度愛知県単価）
諸経費	清掃用具、塗装用具等	1.00	式	14400.00	14400.00	労務費×8～13%

合計 1,050,000 円／300.00[m]あたり

経済性：従来技術の内訳

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
材料費	プロテクトシルBH N	94.50	ℓ	5950.00	562275.00	従来シラン系表面 含浸材㎡当り単価 より 0.315(ℓ/ ㎡) × 300㎡=94.5 ℓ 建設物価2020_5月号
労務費	土木一般世話役	3.00	人	24100.00	72300.00	従来シラン系表面 含浸材㎡当り単価 より 0.01(人/㎡) × 300㎡=3人 公 共工事設計労務単 価（令和2年度愛知 県単価）
労務費	特殊作業員	9.00	人	23700.00	213300.00	従来シラン系表面 含浸材㎡当り単価 より 0.03(人/㎡) × 300㎡=9人 公 共工事設計労務単 価（令和2年度愛知 県単価）
労務費	普通作業員	6.00	人	20300.00	121800.00	従来シラン系表面 含浸材㎡当り単価 より 0.02(人/㎡) × 300㎡=6人 公 共工事設計労務単 価（令和2年度愛知 県単価）
機材費	水分計・計量器等	3.00	台	2000.00	6000.00	従来シラン系表面 含浸材 ㎡当り単 価より 0.01(台/ ㎡) × 300㎡=3台
機材費	電動噴霧器（延長 コード、取り換え ノズル含む）	9.00	台	4000.00	36000.00	従来シラン系表面 含浸材 ㎡当り単 価より 0.03（台/ ㎡）× 300㎡=9台
機材費	その他資材	1.00	式	1260.00	1260.00	従来シラン系表面 含浸材 ㎡当り単 価より 機材費の 3%

合計 1,012,935 円／300.00[m]あたり

工程：新技術 1.25日 工程：従来技術 3.00日

施工単価

施工条件

・ 3 0 0 m²程度で比較。

・ 含浸材の塗布回数：従来技術は 2 回塗り、申請技術は 1 回塗り。

・ 塗布後の養生時間：従来技術は 4 時間、申請技術は 2 時間。

算出条件

・ 申請技術労務単価は、令和 2 年度公共工事設計労務単価。（愛知県）

・ ロス分は未計上。

・ 別途計上費用。（足場費用、施工用電源費用、塗布前の高圧洗浄、下地処理、養生費用、報告書作成、専門技師派遣費用）

費用内訳表
タイトル

IZW.Shield 材工単価 3 0 0 m²当たり

費用内訳表

項目	仕様	数量	単位	単価（円）	金額（円）	備考
材料費	IZW.Shield	78	ℓ	11,700	912,600	0.26 ℓ / m ² × 300m ² =78 ℓ 販売予定単価 187,200(円/16 ℓ 缶) 187,200(円/缶)/16(ℓ /缶)=11,7000(円/ℓ)
労務費	土木一般世話役	1	人	24,100	24,100	公共工事設計労務単価(令和2年度愛知県単価)
労務費	塗装工	3	人	26,200	78,600	公共工事設計労務単価(令和2年度愛知県単価)
労務費	普通作業員	1	人	20,300	20,300	公共工事設計労務単価(令和2年度愛知県単価)
諸経費	清掃用具、塗装用具等	1	式	14,400	14,400	労務費 × 8 ~ 13%
合計					1,050,000	

◀

▶

歩掛り表あり（自社歩掛）

施工方法	①注意事項 ・塗布時の気温は、－４０℃～４０℃の範囲で行ってください。 ・塗布開始から完了後２時間迄は降雨の影響を受けないよう作業日を選定してください。 ※降雨の影響を受けた場合は、再塗布となります。 ②清掃等 ・施工面の清掃を行ってください。必要に応じて高圧洗浄をしてください。 ③養生 ・鋼製建具、ガラス、手すり、樋等の養生、周辺車両の移動若しくはカバー設置をしてください。 ※塗装工事と同様の飛散対策が必要です。 ④塗布 ・塗布面の乾燥を確認し、１５０㎡／区画を基本に塗布面積に応じた原液をエアレス、ローラーや刷毛で塗布してください。 ・塗布量は、０．２６ℓ／㎡（０．２０９８kg／㎡）を目安。（０．２４ℓ／㎡が最低塗布量） ・液だれする場合は、２回に分けて重ね塗りしてください。 ⑤片付け ・塗布後２時間は降雨の影響を受けないようにしてください。																														
施工方法写真																															
施工方法写真 タイトル	IZW.Shield塗布状況																														
施工方法表	<table><tr><th>IZW.Shield</th><th></th><th></th><th>一般的なシラン系表面含浸材</th><th></th><th></th></tr><tr><td>清掃、洗浄</td><td>必要に応じて高圧洗浄。</td><td></td><td></td><td>必要に応じて高圧洗浄。</td><td></td></tr><tr><td>養生</td><td>飛散防止対策</td><td></td><td>養生</td><td>飛散防止対策</td><td></td></tr><tr><td>塗布</td><td>乾燥面に塗布、１回塗り。</td><td></td><td>塗布</td><td>乾燥面に塗布、２回塗り。</td><td>①は水滴を維持していない。 ②は水滴を維持していることを確認しました。 （実験等実施状況写真参照）</td></tr><tr><td>養生</td><td>塗布後２時間以内に降雨により塗布面が濡れないこと。</td><td></td><td>養生</td><td>塗布後４時間以内に降雨により塗布面が濡れないこと。</td><td></td></tr></table>	IZW.Shield			一般的なシラン系表面含浸材			清掃、洗浄	必要に応じて高圧洗浄。			必要に応じて高圧洗浄。		養生	飛散防止対策		養生	飛散防止対策		塗布	乾燥面に塗布、１回塗り。		塗布	乾燥面に塗布、２回塗り。	①は水滴を維持していない。 ②は水滴を維持していることを確認しました。 （実験等実施状況写真参照）	養生	塗布後２時間以内に降雨により塗布面が濡れないこと。		養生	塗布後４時間以内に降雨により塗布面が濡れないこと。	
IZW.Shield			一般的なシラン系表面含浸材																												
清掃、洗浄	必要に応じて高圧洗浄。			必要に応じて高圧洗浄。																											
養生	飛散防止対策		養生	飛散防止対策																											
塗布	乾燥面に塗布、１回塗り。		塗布	乾燥面に塗布、２回塗り。	①は水滴を維持していない。 ②は水滴を維持していることを確認しました。 （実験等実施状況写真参照）																										
養生	塗布後２時間以内に降雨により塗布面が濡れないこと。		養生	塗布後４時間以内に降雨により塗布面が濡れないこと。																											
施工方法表 タイトル	申請技術と従来技術の工程比較																														
今後の課題とその対応計画	①今後の課題 実コンクリートの表層部の状況に応じた塗布量の決定方法。 ②対応計画 塗布前に現場透水量試験を実施、塗布後に再度現場透水量試験を行い適切な塗布量の確認を行う。																														

施工実績等

施工実績	実績件数（国土交通省） ※旧建設省、旧運輸省含む 国土交通省 0 件 国土交通省における施工実績（20件まで）						
	工事名	事業種類	整備局名	事務所名	施工開始	施工終了	CORINS登録No.
	実績件数（国土交通省以外） ※旧建設省、旧運輸省除く その他公共機関 3 件 民間 0 件 国土交通省以外における施工実績（20件まで）						
	工事名	発注者（種別）	発注者（事務所）	施工開始	施工終了	CORINS登録No.	
	公共防災安全交付金（雪寒）乙原除雪機械車庫建設工事（翌債）	公共機関	岐阜県 揖斐土木事務所	2020/01/08	2020/03/19	4036665235	
	坂内警察官駐在所新築工事	公共機関	岐阜県 警察本部	2019/09/09	2020/03/06	4038718395	
	県営農村環境整備事業 飛鳥川用水地区場内整備工事	公共機関	岐阜県 揖斐農林事務所	2019/07/24	2019/10/25	4038163001	
特許・実用新案	特許情報1						
	特許番号						
	特許						
	特許-通常実施権						
	特許-専用実施権						
	特許権者						
	実施権者						
	特許料等						
	実施形態						
	問合せ先						

特許情報2

特許番号	
特許	
特許-通常実施権	
特許-専用実施権	
特許権者	
実施権者	
特許料等	
実施形態	
問合せ先	

特許情報3

特許番号	
特許	
特許-通常実施権	
特許-専用実施権	
特許権者	
実施権者	
特許料等	
実施形態	
問合せ先	

特許情報4

特許番号	
特許	
特許-通常実施権	
特許-専用実施権	
特許権者	
実施権者	
特許料等	
実施形態	
問合せ先	

特許情報5

特許番号	
特許	
特許-通常実施権	
特許-専用実施権	
特許権者	
実施権者	
特許料等	
実施形態	
問合せ先	

実用新案	無し
有りの場合：特許番号	
実施新案-通常実施権	
実施新案-専用実施権	
備考	

第三者評価・ 表彰等

建設技術審査証明

建設技術番号	
評価年月日	
証明機関	
URL	

建設技術評価

建設技術評価番号	
評価年月日	
URL	

その他の制度等による証明1

制度の名称	
番号	
証明年月日	
証明機関名称	
証明範囲	
URL	

その他の制度等による証明2

制度の名称	
番号	
証明年月日	
証明機関名称	
証明範囲	
URL	

証明項目	試験・調査内容	結果
------	---------	----

実験等実施状況

(従来シラン系表面含浸材とIZW.Shieldの対比実験)

1. 試験実施日 : 令和2年度2月22日

2. 試験場所 : 泉左官住設株式会社 社内 (泉建設工業(株)に社名変更、令和3年1月12日付)

3. 目的 : 塗布2時間後の疎水状態、更に2時間水中投入し、含浸材の疎水状態を確認する。

4. 試験方法 : 工場で製造されたコンクリートを2等分し、従来シラン系表面含浸材とIZW.Shieldを塗布し、両者の対比実験を実施する。

5. 実験結果 : 塗布2時間後に疎水状態であること及び2時間水中投入後でも疎水状態であることを確認しました。

6. 考察 : 塗布2時間後に疎水層の形成が完了し、2時間後に降雨の影響を受けても疎水層を喪失しないことを確認しました。

(K571試験結果)

1. 外観観察試験

2. 含浸深さ試験

3. 透水量試験

4. 吸水率試験

5. 透湿度試験

6. 中性化に対する抵抗性試験

7. 塩化物イオン浸透に対する抵抗性試験

実験等実施状況
写真



実験等実施状況
写真タイトル

塗布2時間後に水中へ2時間投入後の疎水状況 (①は一般的なシラン系表面含浸材、②はIZW.Shield)

実験等実施状況表	実験工程	工程1：準備	工程 2：2時間乾燥	工程 3：疎水状況の確認	工程 4：2時間水中に投	工程 5：疎水状況の確認
	実験概要	コンクリートコ ンクリート（JIS）300×300×80を2等分し、含浸材を各々10gずつ塗布。（①：従来シラン系表面含浸材、②：IZW.Shield）	気中養生。（疎水層を形成中）	塗布後2時間で疎水層を形成しているか水噴霧と水滴で確認。	疎水層形成後に2時間連続で降雨の影響を受けた場合を想定。	2時間連続降雨でも疎水層が失われていないか水噴霧、水滴で確認。
	実験結果	－	①及び②共2時間で乾燥。	①の水滴の接触角（濡れやすい） < ②の水滴の接触角（濡れにくい）。	－	①は水滴を維持していない。②は水滴を維持している。（実験等実施状況写真）
	考察	－	－	②のIZW.Shieldは、塗布2時間で疎水層の形成が完了している。	－	②のIZW.Shieldは、塗布後2時間経過すれば、2時間連続降雨の影響を受けない。（疎水層を喪失しない）
実験等実施状況表 タイトル	塗布2時間後に2時間連続降雨の影響を想定した実験工程					
添付資料	添付資料 1 材工設計価格表 添付資料 2 含浸材の溶出試験 添付資料 3 塗布 2 時間後の疎水層実験 添付資料 4 含浸深さ測定 添付資料 5 施工要領書 添付資料 6 施工能力確認表 添付資料 7 凍結温度試験 添付資料 8 従来シラン系表面含浸材とIZW.Shieldの対比実験 添付資料 9 IZW.Shieldパンフ 添付資料 1 0 IZW.Shield安全データシート 添付資料 1 1 従来技術カタログ 添付資料 1 2 K571試験結果報告書 添付資料 1 3 現在事項全部証明書 添付資料 1 4 商標登録証					
参考文献	該当なし。					
その他	その他写真1					
	その他写真1 タイトル	凍結試験状況				

その他写真2



その他写真2
タイトル

IZW.Shieldの含浸深さ測定状況（3か所平均値3.38mm）

その他写真3

■ K571試験結果 IZW.Shield		20210916辰建設工業株式会社	
含浸深さ(mm)		1.7	グレードA
透水抑制率(%)	透水抑制率=100 - 透湿比	91	グレードA
吸水抑制率(%)	吸水抑制率=100 - 吸水比	93	グレードA
透湿比(%)		87	グレードA
中性化抑制率(%)	中性化抑制率=100 - 中性化深さ比	82	グレードA
塩化物イオン浸透抑制率(%)	塩化物イオン浸透抑制率=100 - 塩化物イオン浸透深さ比	91	グレードA
試験機関：一般財団法人日本建築総合試験所、試験体：JSCE-K_571-2013に定めるモルタル基板			

その他写真3
タイトル

K571試験結果

震災NETIS

ジャンル	
震災対応上の特徴	
関連URL	

災害対応関連工事・業務における活用実績

活用工事・業務件数	
実績1	工期 ～ 災害名 選択無し 工事・業務名 発注者
実績2	工期 ～ 災害名 選択無し 工事・業務名 発注者
実績3	工期 ～ 災害名 選択無し 工事・業務名 発注者
実績4	工期 ～ 災害名 選択無し 工事・業務名 発注者
実績5	工期 ～ 災害名 選択無し 工事・業務名 発注者

ジャンル	
点検等上の特徴	
点検等対象の材質	
点検等の項目	
新技術の活用により 期待される効果	
関連URL	
公募	

点検関連工事・業務等における活用実績

活用工事・業務件数	
実績1	工期 ~ 点検等名 工事・業務等名 発注者 
実績2	工期 ~ 点検等名 工事・業務等名 発注者 
実績3	工期 ~ 点検等名 工事・業務等名 発注者 

実績4	工期 ～ 点検等名 工事・業務等名 発注者 NO IMAGE
実績5	工期 ～ 点検等名 工事・業務等名 発注者 NO IMAGE